

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985  
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: [office@matsue-rotary.jp](mailto:office@matsue-rotary.jp)

## 第 3498 回例会 (令和 8 年 6 月17日・水)

### 今週のプログラム

6月17日(水) 会員スピーチ  
「最終夜間例会 今年度活動報告」  
理事・役員・委員長

### 次週のプログラム

7月1日(水) 会員スピーチ  
「新年度就任挨拶」  
会長・副会長・理事・役員・委員長

### ●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
6月18日(木)	松江東	ホテル一畑
6月22日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
6月22日(月)	出雲中央	出雲イoyalホテル内事務局
6月23日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
6月25日(木)	松江東	ホテル一畑
6月29日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
6月30日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑

### 2026年6月～7月の予定

- 6月17日(水) 最終夜間例会 18:30～  
ホテル一畑 平安  
※昼の例会なし
- ※ 6月24日(水) 休会
- 7月1日(水) 新年度初例会  
定例理事会
- 7月15日(水) 田中正彦ガバナー補佐クラブ協議会  
13:40～15:00  
ホテル一畑 1F 松
- 7月29日(水) 金谷晋爾ガバナー公式訪問例会  
ホテル一畑 1F 松  
11:00～12:00 会長幹事懇談会  
12:00～12:30 金谷晋爾ガバナーと入会3年未満の  
会員、衛星クラブ会員との懇談会  
12:30～13:30 金谷晋爾ガバナー公式訪問例会  
ホテル一畑 1F 松

### 第3497回例会記録

令和 8 年 6 月10日 (水・晴れ)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	59	40 (リアル39) (オンライン1)	19	71.43	89.09

メーキャップ：今井 (松江しんじ湖)、大谷浩、河原 (新旧クラブ協議会)

### 会務報告

#### 後藤 勇会長

- ゲストスピーカー紹介  
医療法人明誠会 白根医院 看護師 越野 恵様  
《スピーチ終了後》
- 6月5日、宝塚ロータリークラブの皆さんをお迎え  
しての、歓迎会開催報告。
- 衛星クラブ 3名出席
- 米山奨学生 金 善徳さん  
奨学金お渡し
- 退会のお知らせ  
①医療法人勝部医院 理事長 勝部 晋会員  
1999年12月～2026年6月 約27年



- ②日本海テレビジョン放送(株) 常務取締役  
山根 睦会員  
2024年7月～2026年6月 約2年



- ③日本銀行 松江支店長 大関雄資会員  
2024年8月～2026年6月 約2年



3人の皆様より 退会挨拶  
記念品お渡し

## 友塚順子幹事

- 次週、6月17日(水)は、最終夜間例会です。  
18時30分から例会、その後懇親会  
※昼の例会なし

## 委員会報告

- 親睦出席委員会 木村俊一郎委員長  
出席報告
- 公共イメージ委員会 杉原 有委員長  
ロータリーの友6月号の紹介

## プログラム

「その人らしさを支える医療  
～医療アートメイクという選択肢～」  
医療法人明誠会 白根医院 看護師 こしの めぐみ 越野 恵氏



## ニコニコ箱

29,000 円

後藤 (ゲストスピーカー医療法人明誠会看護師 越野恵様に。)

白根 (越野さんのスピーチに。ご清聴ありがとうございました。)

景山 (①越野様ようこそ松江RCへ。かねがねお酒にお強いとお聞きしております。今日は酒席でないのが残念です。②小林先生はじめ世界大会へのご参加の皆様いつてらっしゃいませ。)

木村、友塚、堀江 (越野様のスピーチに。)

勝部 (本日で退会いたします。長い間ありがとうございました。)

山根 (2年間ありがとうございました。“モテ期”は待ってても来ませんでした。)

小林 (勝部先生残念です。長い間お世話になりました。)

谷口正 (①越野様のスピーチに。②大関会員、勝部会員、山根会員の退会とても残念です。大変お世話になりました。)

事務局島村 (勝部先生 長い間お世話になりました。60周年記念式典当日、めまいで起きられず、先生に点滴してもらったこと、式典の苦い思い出です。ありがとうございました。)

ベストメッセージ賞：該当なし

司会 白根澄男会場監督

# 松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ6月単独例会

6月13日(土) 19:00～ 宍道湖でのエビ取り体験

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%)
衛星クラブ	11	6	5	54.54

■ 出席者：12名

内藤葉子議長、青木義親、木幡晋介、片寄洋子、古安勇太、桑原正樹  
 景山直観会員、谷口正人会員、勝谷有史会員（親クラブ）  
 景山さん奥さん、景山さんお子さん、谷口さん奥さん

■ 例会内容：

6月の衛星クラブ例会は、宍道湖岸でエビ取りを行いました。  
 エビは夜行性のため、暗くなるのを待って活動を始めました。

エビ取りには、エビタモという小型の丸いタモを使います。  
 エビはライトを当てると目が赤く光るので、目をこらしながらエビ探しをしました。

参加者の中で、いちばんたくさんエビを捕まえたのは、景山家のモモさんでした。  
 途中でコツをつかんで、一心不乱に、一生懸命エビを探して捕まえていました。

捕まえたエビは、テナガエビ、スジエビ、シラタエビ、ユビナガスジエビの4種類でした。  
 川にすむエビや海にすむエビが取れ、宍道湖の汽水の豊かさを感じました。

捕まえたエビは、素揚げにいただきました。  
 エビの香ばしさをたのしみ、初夏の宍道湖の恵みに触れる例会となりました。



意外と大きいですね



おいしそうに揚がってます



研修リーダー 桑原正樹

# 2025-26年度 活動報告

## 2025-26年度を振り返って（クラブ戦略含む）

会長 後藤 勇

本年度は第3グループガバナー補佐として当クラブより小林祥泰ガバナー補佐を輩出し、グループはもちろん、当クラブとしても出来る限りの協力をする考えでスタートした。

10月24日世界ポリオデーにむけて、地区大会初日の10月4日（土）、石倉貞昭バスターガバナーの盟友でもある第2750地区宮崎チャリンコバスターガバナー（東京三鷹RC）をお迎えし、ポリオ根絶ライド歓迎式典セレモニーを行った。

当日は朝から大雨だったが、ライドのメンバーが到着するころには雨もやみ、青空が広がった。

セレモニーには松江市の山根副市長にもご出席を賜り、ポリオ根絶の活動を行う意義、また、ロータリアンの活動に対し、心に響くご挨拶がとても印象に残ったと参加者から聞いている。この日のための準備に携わっていただいた森岡隆行会員、景山直観会員をはじめ当日参加頂いた会員各位にお礼を申し上げます。

参加会員：森岡隆行会員、景山直観会員、谷口正人会員、ジェームス会員、田窪文博会員、伊藤昭博会員、星憲太郎会員、事務局

10月24日（金）松江市役所2階ベランダに集合し、世界ポリオデーフォトコンテストに参加した。この活動にも山陰合同銀行本店ビル、NHK松江放送局、TSKテレビ塔の3ヶ所で同時にライトアップもお願いした。

3月29日に第3・第4・第5グループ合同IMは全員登録いただきありがとうございました。

本年度も、例会でのゲストスピーカーが多彩で、若い世代を代表する島根大学のSDGsユニット4グループをは

じめ、地元の写真家川本貢功氏のスピーチ、大河の音楽ツイインバロン奏者、新会員の皆さんのスピーチと、毎回興味深く聞かせて頂いた。プログラム委員長の舟越委員長はじめ委員会の皆様 ありがとうございます。

職場訪問は2回開催。第1回は佐藤尚士会員の紹介でめったに視察見学を受け入れない出雲村田製作所におじゃました。セラミックコンデンサ世界トップシェアの技術力、開発力、供給力について社長自らお話しいただき有意義な時間だった。

第2回は加藤令会員の紹介で11月12日ホシザグリーン財団宍道湖グリーンパーク及び宍道湖自然館ゴビウス訪問しウメドモドキの贈呈式を行い、山陰ケーブルビジョンさんで放映していただいた。ゴビウス見学も宍道湖の保全を考える上で貴重な見学機会だった。

親睦委員会は、7月30日は信太秀夫会員の卒寿の御祝いと新会員歓迎会、9月4日佐藤尚士会員宅で家族交流BBQ、12月17日家族忘年会、4月15日は新会員歓迎会と盛りだくさんの懇親会を開催していただいた。

衛星クラブの例会が充実してきており、興味を持つ例会が多いが、残念ながら出席はできなかったが、衛星クラブの会員が自らの専門性と各会員の独自のつながりから特徴ある企画が多かった。

クラブ戦略（行動計画推進）は衛星クラブの増強に力を入れるなか、1名増で11名。

クラブの居心地の良さが退会防止につながると考えている中で歓迎会は参加者も多く、今後も計画したいと次年度に引き継ぐように話している。

### クラブ運営・管理

副会長 景山 直観

後藤勇会長の、クラブライフが楽しく、スピーチも充実したものに、退会防止に努めるという方針のもと、各委員長の皆様が計画通りに進めていただき、ありがとうございました。

会員増強については55名でスタートし、6月末現在57名。純増2名。

衛星クラブも純増1名で11名。数年ぶりに純増で終われそうです。

親睦出席委員会は家族忘年会、BBQを楽しむ会、信太秀夫会員の卒寿の御祝いの会、新会員歓迎会2回、6月に計画されているゴルフコンペ等、木村委員長、山根副委員長並びに委員会の皆様には様々な行事と、例会受付にご協力いただきありがとうございました。

プログラム委員会も毎回バラエティに富んだスピーチを計画していただきました。島根大学の学生の皆さんによるSDGsユニット4グループも若い人たちの考えを聞く良い機会でした。毎回のプログラムを計画していただきました舟越委員長、ありがとうございます。

毎回の例会の司会進行の白根会場監督並びに大谷副会場監督には突発的なトラブル、急な人数変更等々にも迅速に対応頂き、無事終える事が出来、ありがとうございました。

そして、5月11日には2027年9月19日に開催されます創立75周年記念式典、記念事業、祝賀会について第1回準備委員会を行い、準備を進めているところです。

一年間、ありがとうございました。

### 奉仕プロジェクト

副会長 山崎 徹

職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕のそれぞれの計画に基づき、活動されたことは報告の通りです。

10月24日世界ポリオデーにむけて、10月4日（土）、カラコ工房でポリオ根絶ライド歓迎式典セレモニーを松江4クラブ合同で行いました。

10月24日の世界ポリオデーでは、松江市役所2Fベランダから山陰合同銀行本店ビル、NHK松江放送局テレビ塔、TSK本社テレビ塔3ヶ所で同時にライトアップされた写真をとって参加者が写真を撮り、RIの「世界ポリオデーフォトコンテスト」に応募してもらいました。

重点地区目標ポリオプラスソサエティプログラムにも参加（グループで20名以上）し、当クラブは8名の皆さんに協力頂きましたが、他クラブの参加が少なく、20名以上という目標は達成できず、残念でした。

職場訪問例会は2回開催。

第1回は8月6日、めったに視察見学を受け入れない出雲村田製作所に、第2回は11月12日、ホシザグリーン財団宍道湖グリーンパーク及び宍道湖自然館ゴビウス訪問しウメドモドキの贈呈式を行うという2つの例会とも貴重な見学機会でした。

米山奨学生の段 亜楠さんの半年間の受け入れ、水郷祭の翌朝清掃、ポリオプラスソサエティの協力など、一年間で協力いただきありがとうございました。

**会 計** **中村 寿夫**

皆様ご承知の通り、今年度は様々なものが値上がりしております。

それも急激に高くなって来ました。

次年度はもっと厳しくなりそうです。

決算につきましては、6月が終わりましたら、改めて総会の席でご報告させていただきます。

**衛星クラブ委員会** **理事 小林 祥泰**  
**委員長 田中裕一郎**

衛星クラブは2022年1月12日にRIの認可を受け、2022年7月から活動を開始して、早4年が過ぎた。メンバーのスポンサークラブへの入会に努めた結果、2023年6月には勝谷有史会員、2024年6月には大谷聡介会員移籍入会。

クラブ戦略として毎年1名が移籍入会するとまではいかなかったが、今年度は10名でスタート、片岡諒会員が12月入会、現在11名で活動している。

衛星クラブ単独例会では独自の運営を心掛けて、興味を持つ例会が多く、衛星クラブの会員が自らの専門性と各会員の独自のつながりから特徴ある企画が多かった。

一畑薬師訪問（座禅体験など）、捨てられる命から地域資源への転換（ジビエ料理）など、スポンサークラブからの参加もあり、つながりをもっている。

田中裕一郎委員長はじめ、勝谷有史会員、大谷聡介会員は衛星クラブのアドバイザーとしてスポンサークラブと衛星クラブとの交流のまとめ役として、お互いがプラスになるように協力してくれている。

スポンサークラブの歓迎会、忘年会、公式行事IMには全員登録、5月24日ライラにも参加している。

**財団委員会** **委員長 堀江 貴**

①坂口元昭ガバナー公式訪問例会7月16日：ポリオプラスランチ

②重点地区目標ポリオプラスソサエティブプログラム参加（グループで20名以上）

中司博文会員、角戸達広会員、山根 睦会員、大関雄資会員、友塚順子会員、後藤 勇会員、山崎 徹会員の7名

③米山奨学会への協力

（株）ネスター 特別寄付協力

③10月24日の世界ポリオデーを前に、第2690地区の企画によるイベント開催。

10月4日（土）自転車でポリオ根絶訴えながら国内を走破している、東京三ロータリークラブの宮崎市郎氏が中海を一周しカラココ工房へ立ち寄りというイベントを行った。当クラブ森岡隆行会員が中心となりカラココ工房では歓迎のセレモニーの準備、松江市内他3クラブにも参加を呼びかけ各クラブ7名が参加し歓迎した。当日は朝から大雨だったが、セレモニーのころにはやみ、無事終了した。森岡隆行会員、伊藤昭博会員、景山直観会員、ジェームス会員、田窪文博会員、谷口正人会員、星憲太郎会員の7名の皆さんお世話になりました。

この様子はマーブルさんでも放映していただき、ロータリークラブの奉仕の取り組みを一般の方に周知してもらえ良い機会となりました。

④10月24日（水）世界ポリオデー ライトアップ作戦に参加しよう

山陰合同銀行本社ビル、NHK松江局テレビ塔、TSK本社ビルテレビ塔で3ヶ所同時ライトアップされ、その写真を世界ポリオデーフォトコンテストに参加しポリオ根絶を訴えた。

**会員・維持増強委員会** **理事 目次 真司**  
**委員長 樋口 拓磨**

7月1日55名でスタートし「純増1名以上」の地区目標に対し、6月末現在で、入会者数は8名、退会者数は7名となり、結果として純増1名、会員数56名になりました。

退会された方たちは、皆さん転勤がその理由です。後任の方に入会していただければいいのですが、残念ながら3月末に退会された富士通Japanの佐藤勝治会員の後任の方の入会に至っていません。

山根会員の後任の入会は今、手続き中です。

おかげさまでなんとかぎりぎり目標は達成できそうです。一年間にわたり、ご協力ありがとうございました。

新会員入会（2025年7月～2026年6月30日） 8名

入会日	会員名	事業所
2025. 7.30	ジェームス 若旦那	(有)大橋館 若旦那
8. 6	佐藤 亮治	(株)NTTドコモ中国支社 島根支店 支店長
8. 6	星 憲太郎	(株)日本政策投資銀行 松江事務所 所長
8.20	伊藤 昭博	中電プラント(株) 山陰支社 支社長
2026. 1.28	伊原 正浩	日新化成(株) 代表取締役社長
1.28	浜松 大揮	(有)浜松工業所 取締役
4.22	木内 友也	日本生命保険(相) 松江支社 支社長
5.13	溝部 厚	松江土建(株)執行役員経営企画室 室長

退会（2025年7月～2026年6月30日） 7名

退会日	会員名	事業所
2025. 7.31	中司 博文	中電プラント(株) 山陰支社 支社長
2026. 3.31	川村 英司	日本生命保険(相) 松江支社 支社長
3.31	佐藤 勝治	富士通Japan(株) 西日本公共ビジネス統括部 部長
4.22	川本 文之	松江土建(株) 取締役
6.30	勝部 晋	医療法人勝部医院 理事長
6.30	山根 睦	日本海テレビジョン放送(株) 常務取締役
6.30	大関 雄資	日本銀行 松江支店 支店長

**プログラム** **委員長 舟越 隆明**

後藤勇会長の指針に倣い、スピーチのプログラムを通して例会の充実に努めて参りました。

新会員には入会后極力早い時期のスピーチ登壇を図り、自己紹介を兼ねた卓話をいただき新入会のお披露目の機会とし、クラブとの親和が進むよう心掛けました。

またゲストスピーカーのアテンドにおいては、知縁・地縁のある方、時節柄を映す方、特異な活躍なさっている方のご登壇を促し、当クラブあるいは衛生クラブへの入会の芽となることが叶うよう取り組みました。

流行風邪の時期には例会直前にスピーカーの体調不良によるキャンセルがありましたが、佐藤会員・原田会員のお二人に代役のお助けを頂き、かえって当クラブの支え合いの想いを実感できる良い例会となりました。

一年間のプログラム構成にあたり、プログラム委員会の皆さま、スピーカー候補をご紹介頂いた会員の方々に支えて頂いたことに対して、改めて感謝申し上げます。

## 会場監督

委員長 白根 澄明

入会3年目にして司会進行を仰せつかり、大変緊張して任にあたっておりました。少しずつではありますが、皆様の暖かい笑い声が聞こえる雰囲気の流れとなれましたことに感謝しております。副監督の大谷会員、佐藤会員にも助けて頂き概ね滞りなく例会運営ができました。両会員にも感謝しております。

にこにこ箱は毎例会、たくさんのメッセージを頂戴できました。また、昨年を上回る募金額となれましたことは皆様の暖かいご支援のお陰と感謝しております。副監督の技術も巧みでした。

スピーカーの皆様の時間超過も少なく、プログラム委員の舟越会員のお手配の細やかさにも助けて頂きました。「あと〇〇分」のフリップを出すのは大変心苦しいものでしたので(笑)

貴重な経験をさせて頂きましたこと感謝しております。会員の皆様のご協力まことにありがとうございました

## 親睦・出席

委員長 景木村俊一郎

後藤会長の運営方針に沿い、「クラブライフが楽しく、かつ心地よい刺激に満ちたもの」となるよう、委員会として積極的に各種イベントの企画・実施に取り組んでまいりました。とりわけ、新会員の中にゴルフを趣味とする方が多いことを踏まえ、ゴルフコンペや懇親会の充実を図り、会員同士の交流がより一層深まる機会づくりに注力いたしました。

その結果、多くの会員の皆さまにご参加いただき、クラブ内の親睦を着実に深めることができましたと感じております。主な活動は以下の通りです。

- 2025年 7月 9日 親睦出席委員会キックオフミーティング (いたさん)
- 2025年 7月30日 新会員歓迎会 (大橋館)
- 2025年 9月20日 佐藤尚士会員宅にて会員懇親BBQ
- 2025年10月 3日 ロータリー地区大会ゴルフ大会参加 (大山平原GC)
- 2025年10月13日 松江4クラブゴルフ大会参加 (出雲空港CC) および懇親会 (エクセル東急)
- 2025年12月17日 家族忘年会
- 2026年 4月15日 新会員歓迎会 (なにわー水)
- 2026年 5月16日 会員ゴルフコンペ (玉造温泉CC)
- (予定) 2026年 6月28日 会員ゴルフコンペ (玉造温泉CC)

## 公共イメージ委員会

委員長 杉原 有

- ・例会ごとに週報作成及び配付  
今年度の「ひとこと随想」は会員各位に協力いただき、伊藤宏樹副委員長に原稿依頼の担当をお願いし、委員会の皆様のご協力もいただきながら、1年間毎週掲載できました。
- ・ロータリーの友の紹介  
毎月第2例会では「ロータリーの友」の記事紹介を行いました。
- ・ハイブリッド例会の恒常的实施  
今年度もハイブリッド例会を年度を通して行いました。スピーカーのパワーポイントを画面共有することでWEB参加の皆様にも内容が的確に伝わりました。

- ・2025年10月4日(土) ポリオ根絶ライドの広報  
山陰ケーブルビジョン、山陰中央テレビ放映

- ・令和8年松江市はたちの集いへの協賛  
2026年1月11日くにびきメッセでの開催(1,487名参加の「令和8年松江市はたちの集い」のパンフレットに広告を掲載。(松江4クラブ合同事業)

## 職業奉仕

委員長 佐藤 尚士

- ①職場訪問例会  
8月6日(水) 職場訪問例会 出雲村田製作所見学視察(28名参加)  
11月12日(水) 公益財団法人ホシザキグリーン財団宍道湖グリーンパーク及び島根県立宍道湖自然館ゴビウス訪問とウメドキの植樹
- ②例会時(毎月第2例会)における「四つのテスト」の唱和

## 社会奉仕

委員長 原田 光明

- ①社会を明るくする運動に参加 7月1日(月) 原田光明委員長
- ②水郷祭翌朝清掃参加8月5日(月) 会員、衛星クラブ 22名参加  
※会員事業所の皆さんも参加
- ③第76回歳末助けあい松江市民余芸大会入場券購入 10枚購入(1枚1800円のうち半額クラブ負担)
- ④「2025松江水郷祭第2回推進会議総会」に出席 12月9日

## 国際奉仕

委員長 河原 八郎

- ①国際奉仕につながる財団寄付、ポリオプラス寄付、米山寄付への協力。
- ②2025年4月~2025年9月まで米山奨学生 段 亜楠さん(島根大学修士課程 国籍は中国)の世話クラブとして、会員全員で奨学期間が充実したものになるようサポートした。
- ③2019年4月~2021年3月まで(島根大学修士課程、国籍はベトナム)米山奨学生だったドーティ・フエさんが東京から来松、結婚のお祝いを兼ねて有志で2025年夏に歓迎会を開催。フエさんは例会、合同例会の受付を手伝うなど、交流を深めようと努力する姿は最近の奨学生とは異なっていて、今でも当時を懐かしく思います。

## 青少年奉仕

委員長 森岡 隆行

- ①ヘルンのスピーチコンテストの後援協力
- ②松江市青少年育成連絡協議会 賛助会員
- ③松江市はたちの集いの後援協力(松江4クラブ合同事業) 4クラブで2万円)
- ④米山奨学生 段 亜楠さん のサポート  
カウンセラーは森岡隆行会員  
(島根大学修士課程 国籍は中国、2025年4月~2025年9月)の世話クラブとして、会員全員で奨学期間が充実したものになるようサポートした。  
9月4日、島根大学で青少年奉仕委員会(大谷浩学長、和田昇司会員、森岡隆行委員長)の活動として、段 亜楠さんと面談。研究テーマでもある「川端康成 千羽鶴における生と死の美学」における日本と中国の死生観の違いを交えてお話ししました。続いて、研究論文や、これまでの大学生生活などについて意見交換。

米山奨学生 金 善徳さんのサポート  
(島根大学 学部課程 国籍は韓国、2026年4月～  
2027年3月)  
カウンセラーは木村俊一郎会員

## 衛星クラブ

議長 内藤 葉子

衛星クラブは2022年1月12日にRIの認可を受け、2022年7月から活動を開始し、早いものでメンバーみんなで4年間活動してまいりました。

2023年6月には勝谷有史会員、2024年6月には大谷聡介会員の2名が親クラブへ移籍されましたので、お二人にはアドバイザーとして助言、ご指導をいただきました。

今年度は、桑原正樹研修リーダーを中心として、単独例会においては「地元資源を知る」というテーマを置き、ひとり親家庭支援や宍道湖ヨシ刈りボランティア、一畑薬師様への訪問、鳥獣被害対策のお話を伺うなど、多彩な活動を行うことができました。

会員一人ひとりが積極的に参加し、多くの交流と学びを得られたことに加え、親クラブの皆様にもご参加いただき、大変有意義な例会となったと感じております。

次年度は、青木義親議長、桑原正樹幹事がそれぞれ就任いたします。

会員数は今期1名加入し、11名体制となりました。

今後とも、当クラブの活動に変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 幹事

友塚 順子

今年度は小林 祥泰ガバナー補佐輩出クラブとして、IM全員登録、10月4日ポリオ根絶ライド、10月24日の世界ポリオデーフォトコンテストと地区、グループの行事も多く、特に、ポリオ根絶ライドの開催に当たっては、地区大会前日と重なって、会長幹事が不在の中、景山直観副会長、森岡隆行会員には、準備等で大変お世話になりました。参加頂きました会員の皆様にもお礼を申し上げます。

7月30日(水) 信太秀夫会員の卒寿の御祝いと新会員歓迎会

9月10日(水) 佐藤組様での移動例会で郷土の写真家 川本真功氏のスピーチ

9月20日(土) 佐藤尚士会員宅での家族交流居BBQ

12月17日(水) 家族忘年会

4月15日(水) 新会員歓迎会 など親睦行事も開催いたしました。

職場訪問例会は2回開催

8月6日(水) 佐藤尚士会員の紹介により 出雲村田製作所見学視察

11月12日(水) 加藤 令会員の紹介により、公益財団法人ホシザキグリーン財団宍道湖グリーンパーク 及び島根県立宍道湖自然館ゴビウス訪問とウメモドキの植樹

特にウメモドキ苗木の贈呈を山陰ケーブルビジョンさんにご協力いただき、放映していただきました。

後藤会長の、クラブライフが楽しく心地よい刺激のあるものとなるよう例会、スピーチも充実したものにし、退会防止に注力したいという方針のもと、各委員会の活動も無事終了されたと思います。

2025年7月55名でスタート、6月末現在、57名。純増2名です。

重点地区目標は「純増1名以上」ですので目標を達成しております。

衛星クラブ会員は月一回の例会とスポンサークラブ例会への出席が可能ですが、積極的にスポンサークラブ例会に出席し、うまく繋がりを得て、溶け込んでくださいました。毎月一回の単独例会にはスポンサークラブからも数名が参加していますが、参加したことがない方はぜひ来年度はご参加ください。

クラブ戦略として、衛星クラブも1名増となっています。今後も衛星クラブの会員増強に関し、スポンサークラブの会員の皆さんの温かいご支援、ご協力をお願い致します。

## 創立75周年準備委員会

委員長 佐藤 尚士

いよいよ2027年9月19日(日) ホテル一畑で開催と決まりました。いま、少しずつではありますが、準備を進めているところです。

1月28日(水) 例会スピーチの時間をお借りし、50周年、60周年、70周年の様子をパワーポイントでご覧いただきました。会員数も年々減少傾向にありますが、若い人の入会も増え、受け継いできた伝統を絶やさないうよう、松江ロータリークラブらしい式典、記念事業、懇親会となる様に準備して参ります。

早速、5月11日に、顔合わせと今後の方針について協議のため、第1回準備委員会を開催致します。

6月17日の最終夜間例会の前に集合し、担当役割をきめることになっています。

委員会のメンバー以外の皆様からの、ぜひとも貴重なご意見、ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます、委員会メンバーとともに素晴らしい75周年を迎えたいと思います。

何卒よろしく申し上げます。

# 宝塚ロータリークラブ様 歓迎会

6月5日(金) 18時～ 於：なにわ一水



上定昭仁松江市長



松浦嘉昭宝塚大使



2026年6月10日

松江ロータリークラブ  
会長・幹事様

宝塚ロータリークラブ  
会長 川添 裕照  
幹事 山本卓太郎

拝啓

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
先般、上定松江市長および松浦宝塚大使のご臨席を賜り、松江ロータリークラブと宝塚ロータリークラブの合同親睦会が盛大に開催されました。開催にあたりご協力いただいた全ての皆様にご心より御礼申し上げます。

本会の開催に向けて多大なるご尽力をいただきました松江 RC の友原幹事、ならびに、素晴らしいロケーションとおもてなしで会に華を添えてくださった『なにわ一水』様には、格別のご高配を賜りましたことをこの場を借りて深く感謝申し上げます。

歴史と文化でつながる両市のロータリークラブが、こうして一堂に会し親睦を深められたことは大変意義深く、素晴らしい財産となりました。この度の出会いと絆を大切に、両クラブの友好関係が今後ますます深く、強固なものへと発展していくことを切に願っております。

略儀ながら、書中をもちまして合同親睦会開催の御礼とさせていただきます。

敬具

宝塚ロータリークラブ様から  
お礼状をいただきました